

【研修報告】

令和7年度 第1回 在宅医療・介護関係者研修会を開催しました

諫早市在宅医療・介護連携支援センター かけはしいさはや

『諫早市の防災情報アレコレ』

令和7年6月12日(木) 15時～16時

講師： 碓 和広様

諫早市総務部危機管理課



今回は、諫早市総務部危機管理課の碓様をお迎えし、研修会を開催しました。

災害から身を守るため、「①災害を知る」「②避難を知る」「③防災情報を知る」の3つのテーマでお話しいただきました。様々な自然災害がありますが、それぞれどのような被害が想定されるのか、まずは知ることが大切だと感じました。避難所、避難経路の確認をすることや防災情報の取り方を知っておくことなど、すべては「備え」であり、そこが重要であることに気づくことができました。

また、今回もかけはしいさはやのホームページにて期間限定でYouTube 配信を行い、49名の方が視聴されました。多くの方にご参加、ご視聴いただき、関心の高さがうかがえました。今回の研修で、いつ起こるかわからない自然災害に対し、しっかりと備えていかなければならないと、改めて考えるきっかけとなりました。

参加者の感想(一部抜粋)

- 地域との情報共有が出来ていないと感じた。顔が見える関係を作っていきたい。ハザードマップ作製について、地域で確認したい。
- 「自助7」と分かってはいるものの、改めて数字を見たときに、もっと自己の対策や準備を、備えをしないといけないと強く実感した。事業所へ持ちかえり、スタッフへの伝達講習を行い、各自の危機意識を高めていきたい。
- 災害について、色々な角度から考えることができて、大変勉強になりました。
- 防災マップの確認、日頃より利用者の住まいがどのくらい危険性があるのか知ることが大切だと思いました。情報に惑わされないよう、正確な情報の取り方について確認しておくことも、家族や近くの人にも教えたいと思いました。

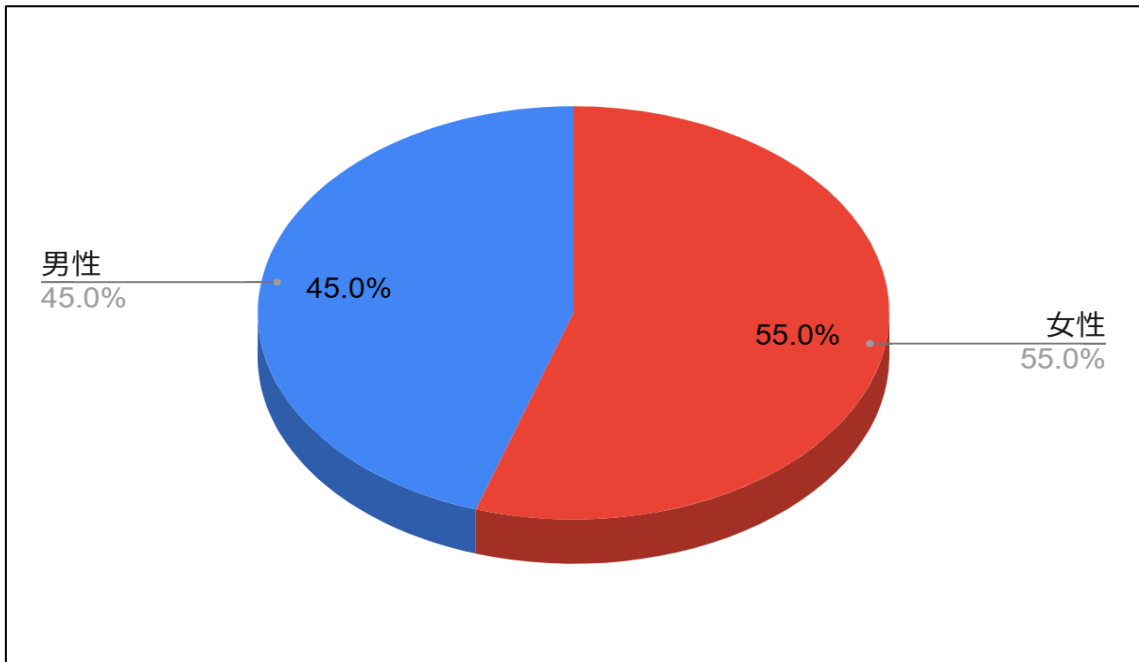
令和7年度 第1回在宅医療・介護関係者研修会

『諫早市の防災情報アレコレ』

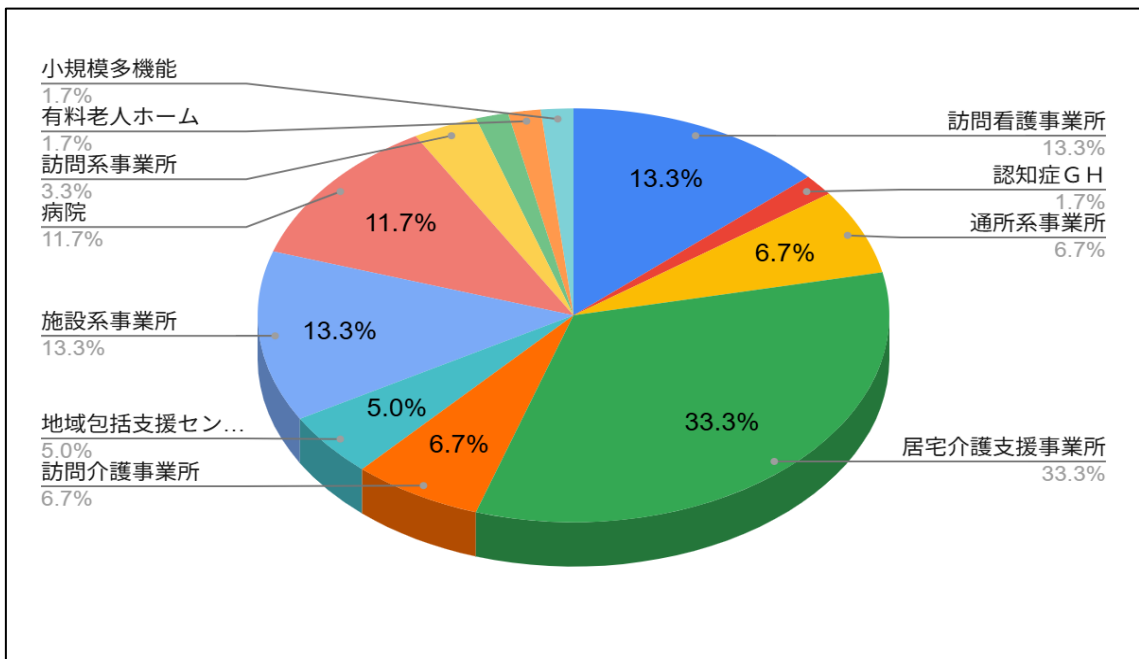


参加者：会場 59 名/動画 49 名 回答者数：60 名

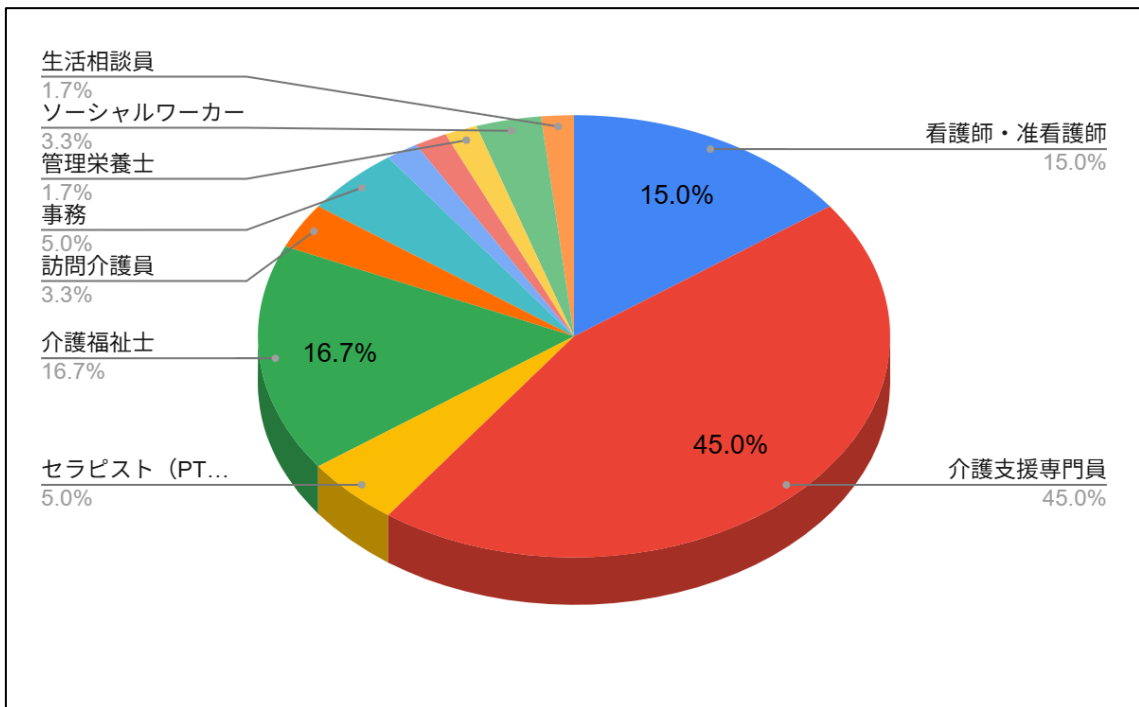
1. 性別（男性 27 名/女性 33 名）



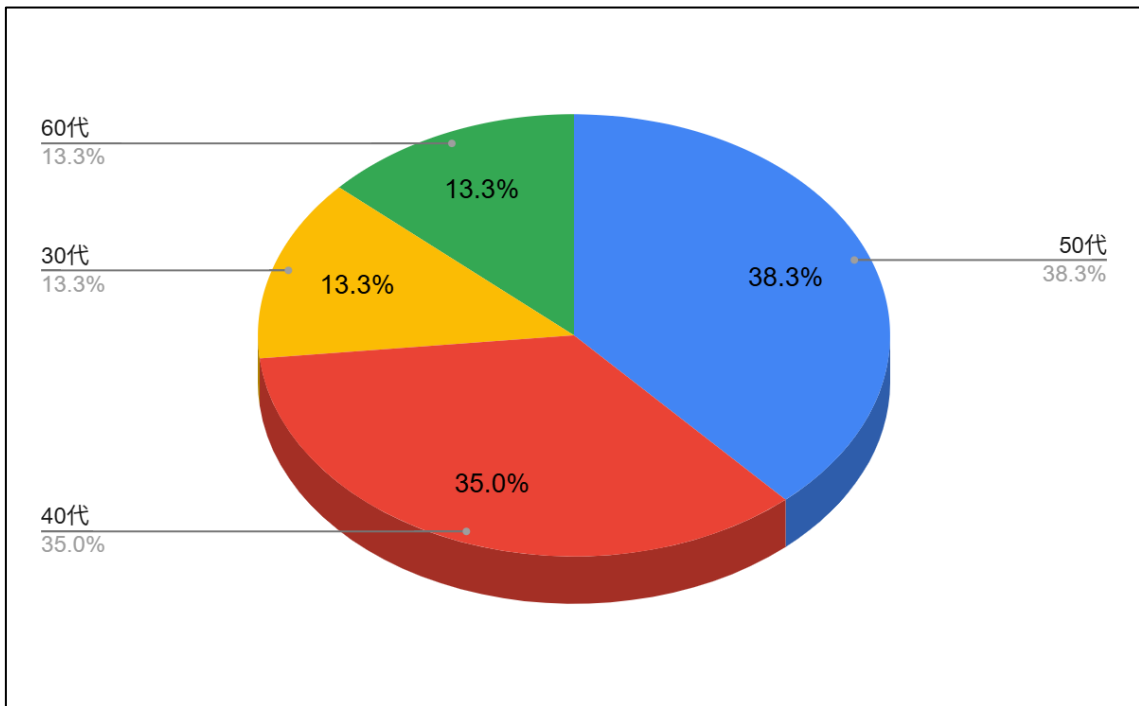
2. 所属



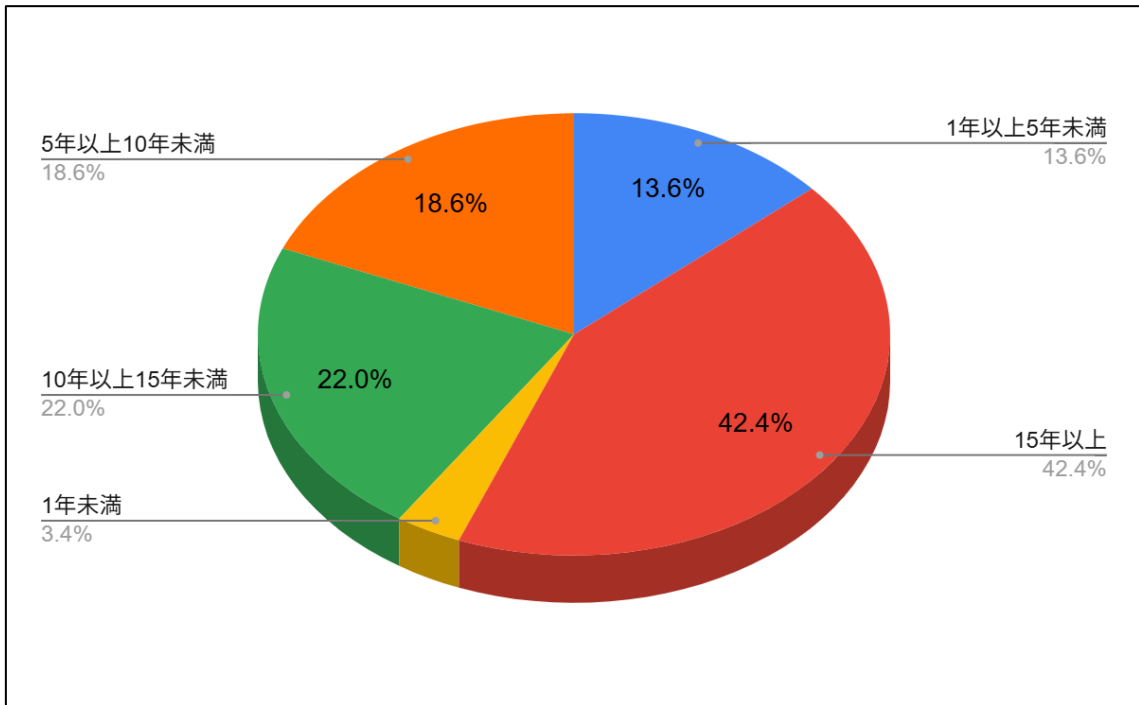
3. 職種



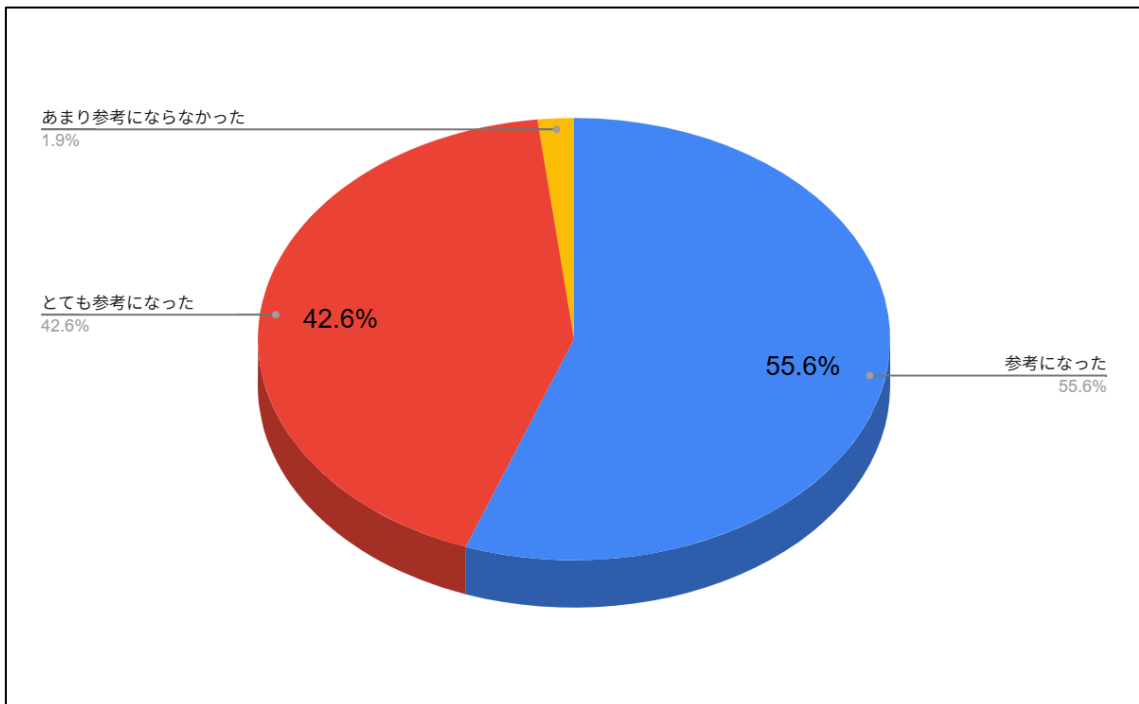
4. 年齢



5. 職場の経験年数



6. 本日の研修内容はいかがでしたか



7. 本日の研修の感想をご自由にお書きください。

- ・ 行政のツールを利用する事、日頃からの防災への知識を持つことの大切さを学んだ
- ・ 自分は市の防災メールに登録して情報源の一つとしています。今日の参加者が4~5名しか登録していないことに驚きました。防災メールに登録することも自助の一つになると思うのですが…。
- ・ 施設も諫早、自宅も諫早なので、どちらの目でみても、ためになる話でした。BCP目線でみると、もう少し周辺住民との協力の仕方とかその辺の話が聞けたらよかったのかと。住民目線でみると、備蓄の場所(公民館)の確保や避難所の少なさが不安だと思った。(全員はさすがに厳しい…)
- ・ スタッフでの研修が必要と思った
- ・ 自分たちが住んでいる今までの災害をふまえ、例えた説明で良かったです。
- ・ 前もって準備できるものは準備する(防災グッズ)。情報が混乱する中で信頼できる情報源の確保が大切、情報の共有。ハザードマップの活用。
- ・ ハザードマップがたくさんあることを知ることができた
- ・ 参考にはなりましたが、自分が想像していた内容ではなかった。諫早市の防災への取り組みや地域との情報共有、ツール等が聞きたかったです。
- ・ 災害の種類とそこに起こる危険、対応策について改めて知ることが出来た。「自助7」と分かってはいるものの、改めて数字を見たときに、もっと自己の対策や準備を、備えをしないといけないと強く実感した。事業所へ持ちかえり、スタッフへの伝達講習を行い、各自の危機意識を高めていきたい。
- ・ 日頃から防災マップなどで災害が起きそうな場所の確認が必要であると思いました。
- ・ とても参考になりました。今日学んだことを職場で活かしたいと思います。
- ・ 地震について施設で対応を事前に考えておきべきだと改めて思った。防災について考える、いい機会になった。
- ・ 知らなかったこともたくさん知ることができた。災害が起きる前にしておかないことが分かってよかった。帰ったら、早速家族と話をしておこうと感じた。
- ・ 諫早市で起こりうる地震や災害に対し、わかりやすく説明をしていただき、大変勉強になりました。施設で活用できる内容は職員皆で共有していきたいと思います。
- ・ 地域との情報共有が出来ていないと感じた。顔が見える関係を作っていきたい。ハザードマップ作製について、地域で確認したい。
- ・ 諫早市防災管理室の流れがわかり、良かったです。
- ・ 大切な話をされたと思いますが、思っていた内容と違いました。諫早市の特性、危険な所、これまでの事など教えていただきたいです。
- ・ 防災について、改めて見直す機会となりました。命を守る行動をとることが大事。
- ・ 時間オーバーは少し困りました。内容は参考になりました。
- ・ 情報共有のアプリなど知ることができて良かった。
- ・ 災害から身を守るため、災害、避難、防災情報を知る。今後、対策を考える。

- ・私は一度大雨災害を経験しており、今回の研修はとても参考になりました。今回学んだ諫早市の対応などは情報共有していきたいと思いました。
- ・自分の住まいが諫早市外ということもあり、諫早市について改めて知ることができました。ありがとうございました。
- ・各人が防災意識を持つことが大事
- ・諫早市の話が聞けてよかったです。
- ・普段から常に自然災害については、危機管理を持って行動するようにしているが、プライベートでは家族と話をしたり、計画を立てることが考えていなかった。災害が起こると、みな被害者になるため、自助・共助を持って家族の安全、自分の安全を守ろうと思った。ありがとうございました。
- ・防災マップの確認、日頃より利用者の住まいがどのくらい危険性があるのか知ることが大切だと思いました。情報に惑わされないよう、正確な情報の取り方について確認しておくことも、家族や近くの人にも教えたいと思いました。
- ・漠然としていた災害の知識が具体例も出していただきながら、講義をしていただけたことで、すごく明確になりました。また、具体的な行動(自治会に防災マップの確認、訪問ルートの確認、ハイリスクな利用者の地域の確認、様々な場面の想定検討など)を考えることができました。ありがとうございました。
- ・ハザードマップを見たいと思います
- ・まだまだ災害についての準備が整っていないと実感しました
- ・質問に対する話がとても興味深く聞けました。
- ・研修をしようと思っています。まず机上訓練を予定しています。諫早市の事が理解できたので、材料にできます。ありがとうございました。
- ・具体的でためになりました。今後のBCP改定に役立てたい。重ねるハザードマップを利用したい。自治会や民生委員と連携を取りたいです。
- ・諫早市の防災情報について知ることができ、自事業所でスタッフに周知したいと思います。
- ・事業所のBCP作成に関して、市の情報は参考にさせていただくことが多いので、話を伺うことができて良かったです。訓練にも活かしていきたいです。
- ・災害について、色々な角度から考えることができて、大変勉強になりました。
- ・BCP関連の研修が少ないので、勉強になり、BCPの見直しをしたいと思います。
- ・具体的な災害が分かって良かった
- ・勤務地が諫早ということで今回の研修会に参加しました。防災メールを登録させていただきました。
- ・実際に住んでいる諫早市の防災について知ることができたので良かったです。
- ・行政と地域事業(所)との連携などがあれば、災害時に地域住民を守るための連携など、具体的な話が聞けたら良かった。
- ・いつ災害が起こるかわからないため、もしもに備えて準備、訓練が大切だと改めて思いました。家庭、事業所、施設、各々に備えが必要。

- ・災害に対しての意識がより高くなりました。また、現在はX(Twitter)等で情報を集めることがありますが、市の防災メールの方が早いなと感じました。登録して、情報収集しようと思います。当グループでは、グループLINEもあるので、最大限に活かしていこうと思います。
- ・防災について、考える機会になりました。災害時の対応について、スタッフ間で話し合い、身を守る対応ができるようにしたいと思います。
- ・とても勉強になりました。今日聞いたことを会社に持ちかえり、みんなに勉強会を開き、共有していきたいと思います。
- ・改めて災害への備えについて考えることができた。利用者とも検討していきたい。備蓄品の見直しをしたい。

